



(題字は 大松八尾市長)

発行所
八尾市消防団
発行責任者
八尾市消防団長
松村 康正
八尾市高美町5-3-4
TEL(072)992-0119
FAX(072)992-7722
刊行物番号 R4-83



第66回大阪府消防大会

大阪府消防大会
小型ポンプの操法の部 出場

令和4年9月4日(日)大阪府立消防学校において、第66回大阪府消防大会が開催され、八尾市消防団南西方面隊が中河内地区支部代表として、小型ポンプ操法の部に出場しました。

5名の選手は大会に向け3月から体力作りを始め、4月には大正分団での自主訓練、5月からは消防本部職員の指導員の皆様、志紀分団の団員の方と共に大会での活躍を目指して、半年間の長きに渡り訓練を積み上げてまいりました。選手達をはじめ、消防本部の指導員・南西方面隊が一丸となり大会に臨みましたが、入賞は逃してしまいました。結果は残念でしたが、南西方面隊が一丸となり訓練を積み上げた時間は、今後の消防団活動において必要不可欠なものを学び得る時間だったと思います。選手の皆様、本当にお疲れ様でした。

最後になりますが、コロナ禍で様々な制限がある中、松村団長をはじめ各方面隊・各分団・消防本部職員の皆様、OBの団員の方々から長きに渡り、沢山の声援を頂き本当にありがとうございました。

◆(大正分団 今仲 幹夫)

消防団員任命式

令和2年度から令和4年度の間に消防団員の任命を受けられた、43名の新団員の皆さんにこれからの抱負について伺いました。

- 氏名(所属)
- ① 職業
 - ② 趣味
 - ③ 抱負

令和2年度入団者



③ ② ①
南田 誠 (西郡)
飲食店
ゴルフ
地域防災に貢献できるように、頑張ります。



③ ② ①
川田 英吾 (西郡)
工場勤務
ドライブ
八尾市民の平和のために、火災現場で活動できるように頑張ります。



③ ② ①
中井 貴夫 (西郡)
建設業
八尾市の安全安心のために活躍できるように頑張りたい。



③ ② ①
上田 和佳 (高安)
建築関係
ハイボール
地域の高齢化も進んでいるので、住んでいる地域の安全を手助け出来ればと思います。地域の力になれるよう、頑張ります。



③ ② ①
小西 慶尚 (高安)
会社員
映画鑑賞
地元地域の皆様の安心、安全の為に、精一杯頑張ります。



③ ② ①
田中 藤郎 (高安)
会社員
ゴルフ
地域の火災、災害などの有事に少しでも早く現場に到着し、初期対応ができるように訓練し、備えたいと思います。



③ ② ①
小川 充津始 (高安)
小学校教員
バレーボール
地元の役に立てることを願うと思っています。先輩に教えてもらったことをはやく吸収し、実践できるように積極的に質問します。



③ ② ①
森 務 (山本)
製造業
釣り
まだ出勤経験はありませんが、少しでも早く参加できるように訓練も多く参加して地域の皆様の役にたてるように頑張りたいと思います。



③ ② ①
大橋 考郁 (山本)
会社員
ゴルフ
消防団員として、訓練を積み重ね、先輩方の指導のもと、一日も早く一人前の消防団員になりたいと思います。



③ ② ①
長野 昌彦 (山本)
飲食店
模索中
入団させていただいて3年になります。わからない事はかき回して頂いているのでこれからも頑張れる様に努めます。



③ ② ①
中谷 考宏 (山本)
会社員
ゴルフ
入団して3年目になり、まだまだわからない事もありますが、地域に貢献できるように頑張ります。



③ ② ①
竹下 春光 (志紀)
会社員
野球・映画鑑賞
地域を守る消防団員として、名に恥じぬよう日々訓練に励み、一日でも早く消防技術を身に付けられるように頑張っていきたいと思っています。



③ ② ①
杉原 千鶴 (女性)
看護師
神社仏閣巡り
地域防災の為、消防団の先輩方にご指導を頂きながら頑張ります。

令和3年度入団者



③ ② ①
横田 信二 (久宝寺)
会社員
家族旅行・サーフィン
地域に貢献できるように、経験を積んでいきたいと思っています。



③ ② ①
岡田 泰之 (久宝寺)
自営業
ゴルフ
地域住民の方々と協力をし、地域の防災活動を活発にしていきたいと思っています。



③ ② ①
堀西 康志 (龍華)
公務員
スマホゲーム
自分が生まれ育ててもらった街で消防団員として何か役にたてるように頑張りたいと思います。



③ ② ①
大内 一宏 (龍華)
会社員
ゴルフ
社会貢献活動が少しでも出来る様に頑張っていきたいと思っています。



③ ② ①
佐々木 祐介 (龍華)
社会福祉施設
スポーツ観戦
少しでも地域に貢献できるように日々精進して参りたいと思います。



③ ② ①
長井 晋 (大正)
教員
撮影
消防団に入団させていただき、長井 晋です。これから先輩について消防団を支えられる人間になりたいです。



③ ② ①
岩元 雄亮 (曙川)
タクシードライバー
釣り
地域防災に貢献するために、消火・防火の技術の習得に真剣に取り組み、一日でも早く諸先輩方においつけるようにいたします。



③ ② ①
山下 太地 (曙川)
学生
日本拳法
消防団活動を通して、地域・社会に貢献できるよう、諸先輩方のご指導を無駄にせず、頑張っていきたいと思っています。



③ ② ①
西尾 大樹 (南高安)
設備業
トレーニング
市民の安全安心の為、一生懸命頑張ります。団員として不慮の災害に立ち向かえるようにしっかりと備えておきたいと思っています。



③ ② ①
黒岡 祐哉 (南高安)
自動車販売
魚釣り
消防団員として一日でも早く先輩方においつけるように日々の訓練を頑張っていきたいです。



③ ② ①
小角 祐貴 (志紀)
テニス、車、スニーカー収集
地域の安心安全のため、少しでも役立てる様一つでも多く学び、諸先輩方と団結し頑張っていきたいと思っています。



③ ② ①
林 直人 (山本)
大工
バスケット
消防団員になった限りは、自覚を持ち一生懸命頑張っていきたいと思っています。参加できる時は、積極的に参加します。



③ ② ①
北峯 和之 (山本)
会社員
映画鑑賞
まだ慣れないことや未熟な点が多々ありますが、地域の安心安全に少しでも貢献できるように頑張っていきたいと思っています。



③ ② ①
池上 普秋 (山本)
会社員
キャンプ
諸先輩方の足を引っ張らないようにしっかり訓練に励み、地域防災に貢献できるように頑張ります。



③ ② ①
本間 勇地 (高安)
整備士
バイク
住みやすい八尾市を目指し、日頃からいかなる災害に対処出来る様、消防知識を積み重ね地域の皆様の安心安全を守って参ります。



③ ② ①
森田 聡秀 (南高安)
僧侶
ドライブ
諸先輩方を見習って頑張りたいと思っています。



③ ② ①
川崎 正人 (南高安)
J A大阪中河内
読書
日頃の訓練内容をしっかりと習得していき、自分の生まれ育った地域を守る消防団員として活躍できるように頑張っていきます。



③ ② ①
有田 真隆 (西郡)
無職
釣り
地域のために貢献できるような頑張っていきたいです。



③ ② ①
吉田 弘樹 (久宝寺)
自営業
旅行
市民や地域のため、頑張っていきたいです。



③ ② ①
田中 光 (久宝寺)
消防設備・電気工事
サッカー・フットサル
地域の皆さんに喜んでもらえる様に頑張ります。

令和4年度入団者



③ ② ①
川口 敬子 (女性)
会社員
バンド・着物・お花
これから知識をみにつけて、少しでも早く活動にいかせていけたらと思います。地域に貢献できるように頑張っていきたいです。



③ ② ①
谷口 賢一 (志紀)
会社員
釣り
八尾市の街を守る消防団員として、一日でも早く訓練に参加をし、先輩方に追いつける様に頑張っていきたいと思っています。



③ ② ①
山口 雄大 (志紀)
団体職員
旅行
訓練等を通して、少しでも早く先輩方のような一人前の消防団員になり、地域防災に貢献できるように頑張ります。



③ ② ①
山本 愛花 (女性)
学生
硬式テニス
一日でも早く、知識や技術を身につけて、少しでも人の役に立てるようにがんばります。



③ ② ①
井上 純也 (志紀)
会社員
野球
地域のために消防団として訓練し、常に精進していきます。



③ ② ①
羽柴 祐希 (山本)
自営業
車いじり
入団して目も浅く、右も左もわからない状態ですが、一日でも早くいろいろなことを吸収し、先輩方の助けになれるように頑張ります。



③ ② ①
森 弘樹 (曙川)
自営業
ゴルフ
高齢者が増える中、さらに消防団などの力がひとつようになってくると、思うので先輩方に見習って頑張りたいと思います。



③ ② ①
清水 隆裕 (大正)
ゴム製造業
サーフィン、少年野球コーチ
八尾生まれ、八尾育ち、八尾で働き、八尾で4人の子育てをする中で、少しでも八尾に貢献できる人になりたいと思っています。わからない事はありますが、よろしく願います。



③ ② ①
石田 幸司 (大正)
会社員
旅行
一日でも早く、消防団員として経験を積み、地域に貢献できるよう、日々精進します。



③ ② ①
杉原 竜也 (西郡)
建設業
ドライブ
八尾市民の命と財産を守るために頑張っていきたいです。



消防団活動用防火衣

宝くじ普及広報事業の一環として、コミュニティ助成事業により、消防団現場活動用防火衣一式を新たに9着配備しました。

宝くじ 消防団 活動用防火衣

ガバメントクラウドファンディングの実施について

【目標金額】 1,000万円

【募集期間】 令和4年11月30日まで

【寄附金の使い道】 配備から20年以上経過した15m級はしご車を最新鋭の屈折放水塔付多機能消防ポンプ自動車へ、また災害対応特殊救急自動車を新しくし、緊急消防援助隊に登録する予定です。

【お申込み方法等詳細】

QRコード又はHPを確認ください。



恩智川水防訓練

令和4年4月23日(土)福万寺水防倉庫において、恩智川水防訓練が開催されました。通常水防訓練は、大規模な訓練となりますが、昨今のコロナ事情により南高安・曙川の2分団のみの参加となりました。

訓練内容は、杭打ち土のう工を行いました。以前は土に穴をあけて打ちましたが、近年ではアスファルト面がほとんどとなり、そういった路面に穴をあける際の電動工具を用いるのと、手作業で穴をあける方法を実践しました。



近年は、温暖化により気候変動が生じていると言われています。今年も梅雨が明けた後も雨が多く、記録的な豪雨・線状降水帯発生など大雨による災害に厳重に警戒するように伝えるニュースをよく見るようになりました。

いつ起こりうるかわからない災害に対して、日頃から防災意識をもつて災害に備えていく必要があると改めて思いました。

◆(曙川分団 齋藤 勝義)

基礎教育訓練(A・B課程)

令和4年5月29日(日)6月26日(日)の2日間、大阪府立消防学校において基礎教育訓練が実施されました。今年度は新たに泥歩行訓練が導入され、水害時の活動体験を実施しました。泥の中を歩くだけで体力も奪われ、活動の障害になるのだと実感できる貴重な体験ができました。

今後も基礎教育で学んだことを反復して訓練を行い、立派な消防団員になれるよう努力していきたいと思っています。



◆(西郡分団 杉原 竜也)

美園地区防災訓練

令和4年6月5日(日)美園小学校にて、自主防災訓練を実施しました。担当消防署の栄町出張所と久宝寺分団、地域の自治会の方々の参加により、実演や消防活動の説明を行い、訓練を頑張っている子供たちの姿が見られました。訓練内容は、水を使った消火器での水消火器訓練、玉入れの玉を水に見立てて、バケツリレーでの消火訓練での競争、子供たちも恥かしながらも、声を出してくれて楽しく参加している様子も伺え、とても良い訓練でした。

久宝寺消防団の団員一人一人が消火器の使い方など、子供たちの前で説明する事ができました。団員みんなが指導する事が出来たので、とても良い経験になりました。地域の自治会の方も、防災の説明や水消火器の説明をして頂き、子供たちには楽しい体験だったと思います。

プールの水を使用した可搬ポンプでの放水訓練では、自治会の方々に実際に放水を体験してもらいました。放水訓練では、水圧の強さ、補助者の重要性、手信号の大切さを知ることができた訓練でした。

た。
今回の訓練も安全に十分配慮し、消防団による説明もしつかり行え、たくさんの方に参加していただき、八尾市消防団をアピール出来たと思います。

近年、様々な災害が発生していて、防災への意識を身近な問題として訓練出来たと思います。これからも、消防団の一団員として防災に対してのスキルも磨いていきたいと思います。



◆(久宝寺分団 佐野 吉宏)

用和地区防災訓練

令和4年6月5日(日)用和小学校にて、約2年ぶりの防災訓練が行われました。新型コロナウイルス感染者の数も減少傾向であり、

外出自粛も解除されたせいか、多数の参加者に驚きました。なによりも驚いたのは、参加者の方々の熱心さでした。どのブースにおいても皆さん一生懸命に訓練に励んでいただきました。

また、大阪経済法科大学の学生消防隊SAFETYの方々にもお手伝いしていただいたおかげで、順調に訓練が進行でき、無事に訓練を終了することができました。

今回の経験が市民の皆さんの防災意識をより高めてくれることを願います。そして新型コロナウイルスの感染が終息し、今後多くの市民の方々と共に防災訓練等を行い、防火・防災の意識が向上できる日々を待ち望んでいます。



◆(八尾分団 梅本 司)

高安・山畑地区防災訓練

令和4年6月26日(日)午前10時より、山畑地区会館にて自主防災訓練を実施いたしました。

多くの地域の方にご参加頂き、訓練の重要性を再確認することができました。

大阪経済法科大学の学生消防隊SAFETYも指導者となり、子どもも含め地域の方にAED(自動体外式除細動器)の取り扱いや消火の訓練を体験いただきました。

AEDは普段手にする機会も少なく、実際に触れてみて扱いやすさを実感することもできたと思います。



また、消火器の細かな取り扱い方法や、バケツリレーの迅速なリレー方法も教えることができ有事に備えるための貴重な経験となったと思います。

消防署員の方にも、災害に対する備えの重要さや第一に身の安全確保といったお話を頂き、消防団としても率先して災害などの有事に備える事の必要性を改めて実感することができました。

今後も地域の消防団員として、迅速に対応できるように努めてまいります。

◆(高安分団 上田 聡)



南高安分団 普通救命講習

令和4年7月31日(日)恩智会館にて、普通救命講習が実施されました。コロナ禍にもかかわらず、総員50人余りで講習が行われました。

3時間の講習で、前半の1時間は、映像を用いて救急隊員さんの講義が行われました。今回の隊員さんの講義は、わかりやすく時にユーモアを交えた講義でしたので、時間がたつのが早い様に感じました。

後半の講習では、4つのグループにわかれ、訓練用のAEDと人



形を用いた講習が行われました。

隊員さんの見本演習後に、団員も3人1組で順番に実技を行い、胸骨圧迫を行う際に、歌手のプリンスのプリンスの楽曲ダイヤモンドのリズムに合わせて圧迫を行うなど緊張感を持ちつつ楽しく講習を行うことが出来ました。

今回の講習で、1番印象に残ったことは、胸骨圧迫の重要性和圧迫を行う際に「強く深く絶え間なく」続ける重要性が印象に残りました。

今後とも地域の消防団員として、臨機応変に対応できるよう自己研鑽に励み頑張つてまいります。

◆(南高安分団 堀内 英樹)

中河内地区支部総合訓練

令和4年7月31日(日)に大阪府中部広域防災拠点に於いて、大阪府消防協会中河内地区支部消防総合訓練が開催されました。八尾市、東大阪市、柏原市の消防団が集まり、ポンプ操法訓練などが披露されました。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、一般客の来場が無く規模を縮小しての開催となりましたが、東大阪市消防団が車両を用



いてポンプ車操法で出場し、我が八尾市消防団は、南西方面隊が小型ポンプを用いて小型ポンプ操法訓練で出場を致しました。

雨の中、暑さの中、既定の訓練に加え、自主練習にも一致団結し励んできました。

普段の夜間練習と異なり、真夏の炎天下での操法のため、怪我や失敗が心配されましたが、少し緊張した面持ちの各選手は、日頃の厳しい練習の成果を存分に発揮し、素晴らしい操法が披露されました。

◆(志紀分団 中野 宏志)

◆(志紀分団 竹田 哲郎)

FMちやお収録

令和4年8月16日(火)アリオ八尾2階のやおコミュニティ放送棟において、FM放送の情報便り「あんなとここんなこと」の収録が行われました。

いつもの訓練とは違う和やかな雰囲気での活動でした。年に一度恒例の活動なのですが、今年は大学生の新入団員が参加した事もありフレッシュな話題も加わりました。最初は皆緊張していましたが、収録担当の方の軽快な話題提供から、八尾市消防団として伝



えたい事がふつふつと沸き上がり、次第に賑やかな雰囲気になり、積極的に話せました。団員それぞれの思いを盛り込んだ質疑応答もあり、女性分団を知っていただく良い機会になったかと思えます。また、防災減災について改めて考えていただくきっかけとなれていれば光栄です。

こちらのもようは8月19日に放送されました。現在はFMちやおホームページからお聴きいただけます。時間があればぜひご聴取ください。

◆(女性分団 鳥羽 由紀)

第2級陸上特殊無線講習

令和4年9月6日(火)7日(水)の2日間、門真市にある守口市門真市消防組合消防本部において第2級陸上特殊無線講習が行われました。

講習内容は学科のみで、法規と無線工学の2科目があり、法規はまだある程度理解出来たのですが、無線工学はかなり難解でした。しかし、試験は選択肢から答えるものだったのでなんとか解答することができました。

2日に渡っての講習で、使用に関することはほぼなかったですが、

1、必要のない無線通信は、これを行ってはならない。

2、無線通信に使用する用語は、出来る限り簡潔でなければならぬ。

3、無線通信を行うときは自局の識別信号を付して、その出所を明らかにしなければならない。

4、無線通信は正確に行うものと、通信上の誤りを知った時は直ちに訂正しなければならない。この無線通信の原則は覚えておこうと思いました。



◆(山本分団 鹿野 廣之)

放水訓練く久宝寺緑地

令和4年9月11日(日)久宝寺緑地内プールにおいて、北西方面

隊による放水訓練を実施しました。当日は八尾、西郡、久宝寺、龍華の4分団が参加しました。消防車の重量の関係でプールサイドに停車することができなかったですが、プールから水を取り、中継地に水を貯め、そこから水を取り消防車で放水しました。

訓練内容は低圧力と通常の圧力で放水し、放水の違いを身をもって体験しました。

炎天下の中での訓練でしたが、参加者全員が真剣な態度できびきびとした訓練となりました。今日の訓練がこれからの消防活動に役立つと思われる内容でした。



◆(龍華分団 堀西 康志)

第66回大阪府消防大会を終えて



指揮者
杉本 伸之

3年ぶりに大阪府消防大会が開催されることになり、指揮者として3月の自主練習から週3回の訓練を始め、5月の壮行会から事務局指導員、南西方面隊サポートのもと、9月4日の消防大会に向けこの半年間頑張つて参りました。コロナ禍で選手の家族の皆様はとても心配されたと思います。訓練を行う中で最少人数進めて行こうと決め、取り組みました。

大会当日は選手みんなが納得のいく操法が出来たと喜んでおります。訓練は大変でしたが、私自身は楽しかったです。良い経験をさせて頂きありがとうございます。

団長をはじめたくさんの方々、激励に何度も来てくださり、また指導員の皆様、志紀分団・大正分団の皆様には長きに渡りサポート頂き感謝致します。



1番員
山内 聡

3月から自主練習が始まり、5月から防災拠点で本部訓練を重ね、優勝だけを目標に取組んできました。秒数を縮めることがなかなか出来ず大変苦しみましたが、事務局の指導者の方々、サポートしていただいた皆

様のおかげで当日は今までやってきたことが全て出せました。結果は非常に残念な形となりましたが、訓練に参加した全員が一つの目標に向かって一丸となり取組めたことは南西方面隊にとって大きな財産になりました。

この経験を今後の消防活動に活かして頑張っていきたいと思います。最後に訓練の際、サポートしていただいた皆様に感謝しています。



2番員
福井 雅悠

サポートメンバーの方々、消防本部の指導者の方々、南西方面隊の方々の指導・サポートを受け訓練を進めて行き、大きな怪我はなくメンバー揃って大会本番に臨む事が出来ました。本当にお忙しい中ありがとうございます。

残念ながら目標としていた結果を獲ることは出来ませんでした。今回の訓練を通じて非常に沢山の事を学ばせて頂き、大会本番でも恥じることのない操法を行えたと思っております。今年はコロナ禍での長期訓練という事で感染症対策に対しても注視しないといけない中でしたが、コロナの波に飲まれる事なくメンバー揃って本番に臨めたのも感染症対策と訓練を両立する為に色々と知恵を出し進めて頂いた皆様のおかげです。今回の訓練にて獲た事を今後、後進



3番員
西田 祥久

の育成や八尾市消防団の発展に役立てていく事がサポートして頂いた皆様への恩返しだと思います、これからも頑張っていきたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。

大会出場にあたり諸先輩方の指導の元、またコロナ禍の中、操法技術の向上に努力し、大会に挑みました。結果は残念な形になりましたが、出場を通じて改めて防災に対する意識を高めることが出来ました。また、この先消防活動要請が来た場合は、日々の訓練や大会出場の経験を現場で活かせるように、引き続き訓練に精進致します。

最後になりますが、指導員の皆様、南西方面隊の皆様、サポートありがとうございました。



補助員
佐々木 一智

振り返れば、出場選手の選出から自主練習で準備をし、5月の連休明けの壮行会から正式に指導員のもと本部訓練が始まりました。6月には消防学校で指導会があり、仲間の操法が悪くなく少しうれしく感じた事を

思い出します。そして真夏に入り、支部総合訓練、団長激励と昼間の操法も経験し本番の大阪府大会。この間、本当にたくさんの方々に支えられ、思い出すと感謝の気持ちでいっぱいになります。そんなたくさんさんのサポートを受け、53歳の私が補助員として出来る事は、選手の心と体のサポートではないかと考え努めてまいりました。今の気持ちは、仲間との大会を終え、達成感より少し寂しさを感じています。この貴重な時間を共有した素晴らしい仲間感謝申し上げます。

◎ 広報部員名簿 ◎

委員長	久宝寺分団	堂田 隆治
副委員長	大正分団	今 幹夫
委員長	南高安分団	松 祥宏
委員長	久宝寺分団	佐 野 宏
委員長	西郡分団	津 曲 昭
委員長	八尾分団	梅 野 裕
委員長	龍華分団	石 剛 宏
委員長	大正分団	堀 西 志
委員長	曙川分団	吉 祥 久
委員長	南高安分団	齋 藤 直 義
委員長	高安分団	堀 内 聡 樹
委員長	山本分団	上 島 孝 浩
委員長	志紀分団	貴 島 孝 一
委員長	志紀分団	渡 瀬 裕 司
委員長	志紀分団	岩 崎 裕 志
委員長	志紀分団	中 野 宏 郎
委員長	志紀分団	竹 田 哲 郎